



製造DXの
第一歩を
踏み出したい！

装置から情報を取 るだけで ロス分析可能？



分析は行えますが大味なものになります！

装置情報を取得するだけでなく、要因情報を登録する事により、
リアルタイム監視と高精度ロス分析を実現します！

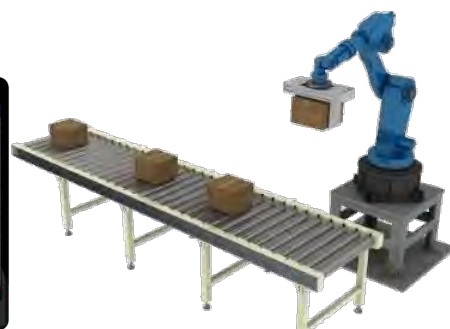
ナビネクト稼働管理は、IoTによる稼働ロス監視・分析サービスです



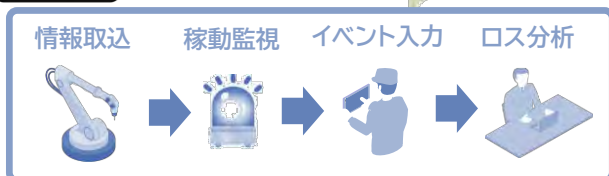
<導入効果>

- 異常早期対応 10% ↓
- 分析時間削減 40% ↓
- 製販間やりとり 30% ↓

※IoT連携含んだ効果試算です



- 稼働記録
- 稼働監視
- イベント管理
- ロス分析



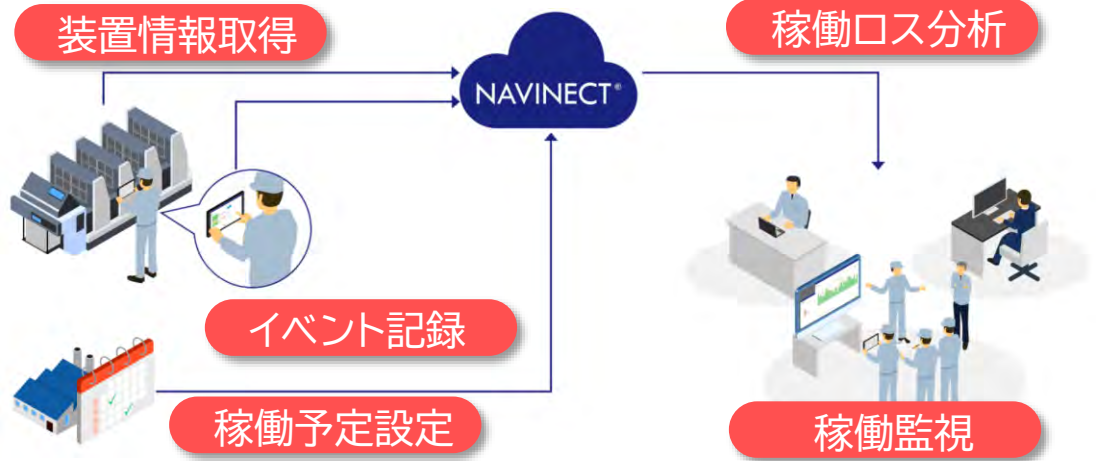
本サービスの特徴

- **網羅性**: 設備だけでなく、要因情報を加味した活きたデータを提供
機械情報の取込みとヒトが判断した要因情報を統合する仕組みにより、カイゼンに適した情報の取得が可能です！
- **活用性**: TPM稼働ロス分析に適した参照・集計ツールを提供
リアルタイムの稼働監視はもちろん、ガントチャート分析、推移分析、統計分析など様々な分析が可能です！
- **遠隔性**: クラウドサービスによる複数拠点の稼働監視を実現
クラウドサービスだから離れた拠点も含めて、いつでも、どこでも稼働状況を監視することが可能です！

2020年の販売より **50拠点** 以上の企業・工場にご利用頂いています

サービス機能

- 稼働予定を設定します。
- 装置から機械稼働情報を取得します。
- 機械情報を元にリアルタイムのリモート稼働監視を行います。
- 機械情報では取り切れない、要因情報を記録します。
- 全情報による参照・集計情報によりロス分析を行います。



イベント記録

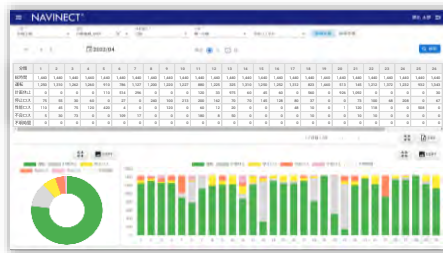
カイゼン性のあるロス分析には機械情報だけでなく、ヒト判断の情報が必要です。要因情報をカテゴリ化し容易な登録を可能にする事で、活かしたロス情報に変換します。



Point 高い活用度のロス情報！

稼働ロス分析

「年月日比較」「装置比較」「統計集計」など、多様な視点での見える化を実現！



Point 作業時間の大幅短縮！

複数拠点監視

クラウドサービスだから、場所が離れた複数拠点の一括監視が可能です。



Point 全社視点のロス削減！

サービス価格



NAVINECTクラウド・稼働管理は、大きく2種類の料金体系を用意しています。「トッパクラウド環境で、毎月定額制で運用」と、「お客様のローカルサーバー環境にインストール、買い切り+年額メンテナンス」の2タイプから、ニーズに合わせてお選びください。

プラン	トッパクラウド		お客様ローカルサーバー
	PoC	スタンダード	
販売形態	初期費用+月額サブスクリプション型		初期費用+年更新型
基本価格	全サービス:9万円/月 5ユーザー	1サービス:12万円/月 50ユーザー	200万円~ 20ユーザー
ユーザ追加	1万円/月・10ユーザ		1万円/ユーザ
参照・集計	無料		5万円/1画面
初期導入費	-	20万円~	20万円~
年間更新	装置連携用ソフト「DockGator」の年間ライセンスが必要な場合があります		40万円/年~
サーバー準備	装置連携用ゲートウェイ機器が必要な場合があります		お客様準備

お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にご連絡下さい

